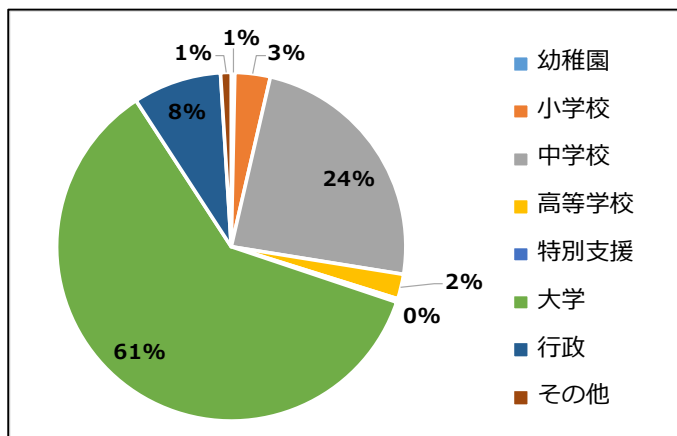


令和2年度 第68回 金沢大学附属中学校教育研究発表会事後アンケート集計結果

教育研究発表会参加者の人数：305名

アンケート回答者の人数：126名

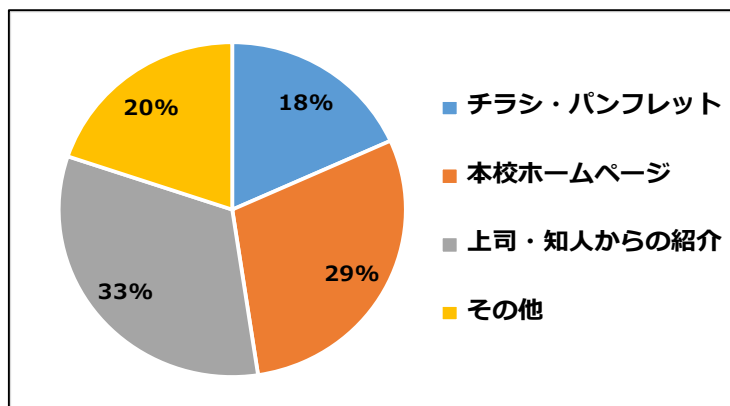
1. 参加者の所属（申し込みデータの情報を参考とした割合）



項目	人数
幼稚園	1
小学校	10
中学校	73
高等学校	7
特別支援	1
大学	185
行政	25
その他	3

□大学には、大学職員、教職大学院生、大学生が含まれる。

2. 本研究会の開催をどこでお知りになりましたか？

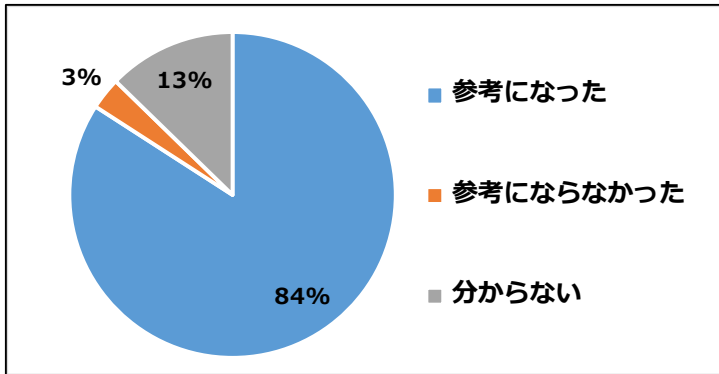


項目	人数
チラシ・パンフレット	23
本校ホームページ	37
上司・知人からの紹介	41
その他	25

□その他の例

- ・大学の先生や講義
- ・教育関係誌

3. 全体会は参考になりましたか？



項目	人数
参考になった	106
参考にならなかった	4
分からない	16

□参考になった理由例

今後教壇に立つ上で、為になる内容が多く、教師としてこれからどのように取り組んでいけばいいのか、大変具体的に学ぶことができたから。

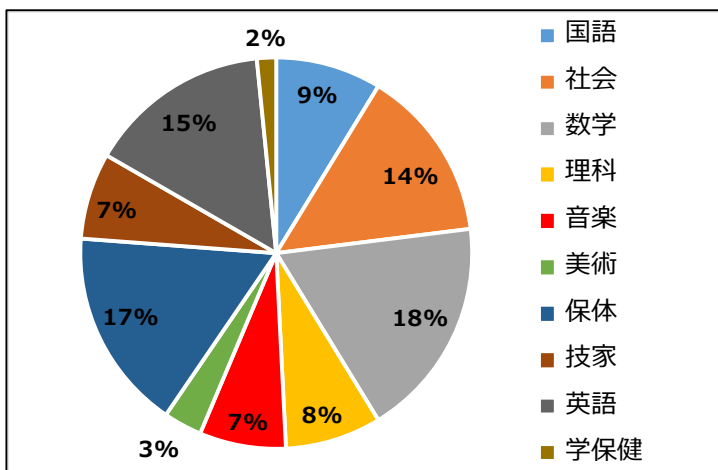
□参考にならなかった理由例

今回取り上げられた学習指導要領や答申等については、ある程度事前に把握していたため。

□分からない理由例

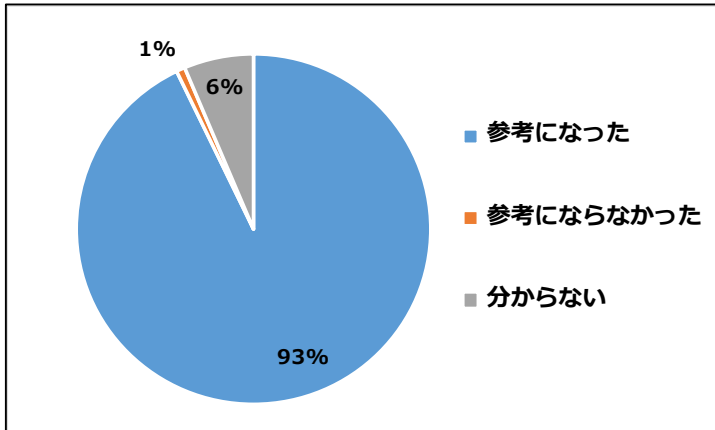
今回の研究主題に至った背景と各教科が目指す授業づくりの関係が難しかったから。

4. 参加された教科部会を教えてください。



項目	人数
国語	11
社会	18
数学	23
理科	10
音楽	9
美術	4
保体	21
技家	9
英語	19
学保健	2

5. 教科部会は参考になりましたか？



項目	人数
参考になった	117
参考にならなかった	1
分からない	8

□参考になった理由例

教科の見方・考え方や資質・能力を身の周りの実社会でどのように役立てていけるか、また、STEAM 教育の概要と実践を深く知ることができたから。

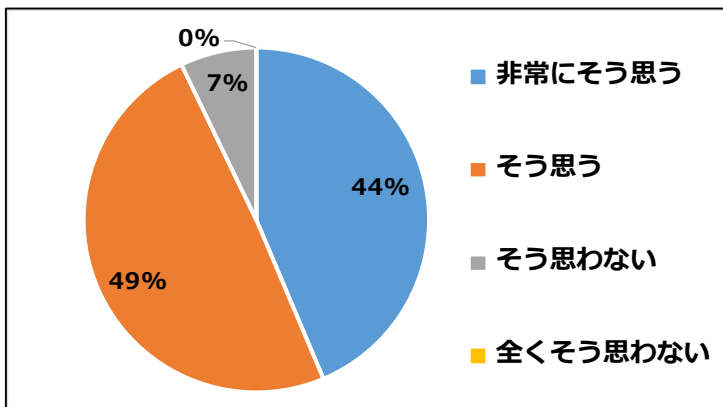
□参考にならなかった理由例

教科の実践と今回の実践報告における研究主題「Society5.0 を主体的に生きるための資質・能力の育成」をふまえた授業内容の共通点や相違点がよく理解できなかった。

□分からない理由性

STEAM 教育ならではの特色があまり感じられなかったから。

6. 教科部会の内容を自分の実践に取り入れてみたいと思いますか？



項目	人数
非常にそう思う	55
そう思う	62
そう思わない	9
全くそう思わない	0

□非常にそう思う理由例

新しい教育方法はこれからどんどん吸収していく必要があると思うから。

□そう思う理由例

教科横断的学習が参考になったから。

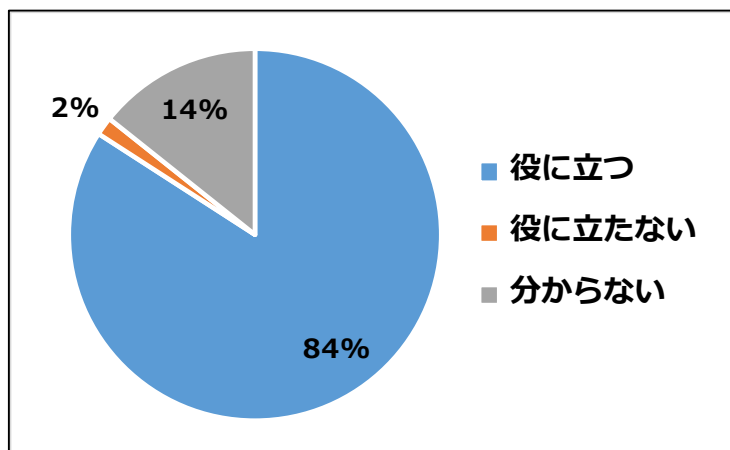
□そう思わない理由例

自身の考えとはやや合わないと感じたから。

□全くそう思わない理由例

該当なし。

7. 資料集は今後の教育活動に役に立ちそうですか？



項目	人数
役に立つ	106
役に立たない	2
分からない	18

8. Society5.0 に向けた取組を行っていましたら、それがどのような取組か教えてください。(回答の一部です。)

- ・ 本校では来年から 1 人 1 台タブレット PC を生徒に導入を予定しています。そういった教育環境を想定して、今年度から自分が受け持つ学年の授業では、Google アプリを活用した実践(Google フォームでの小テスト・ふりかえり、Google ドキュメントや Google スライドを使った探求活動、プレゼン発表など)を始めております。今後はこの活動を各教科でも取り組めるよう実践の共有を校内で進めていく予定です。
- ・ Society5.0 が何なのかを授業で生徒達に、校内研修会で先生方に紹介した。公立中学校では Society5.0 や STEAM のことを知らない先生方も多いです。
- ・ 筆記試験を行う教科では、試験問題の中に、思考力・判断力・表現力を試す問題を意識して取り入れることと、その問題を解く力をつけさせるための授業改善を心がけています。筆記試験を行わない教科も授業改善の視点は同様です。

9. 本校研究発表会へのご意見・ご感想などあればお書きください。(回答の一部です。)

- ・ 講演会では、各教科の見方考え方を核とする教科の本質に迫る授業づくりと STEAM 教育の関係を学ばせていただきました。
- ・ オンラインでの研究会の開催は大変なことだと思います。やはり平日だと突発的な事案も生じるなど、参加はできなくなることが多くなります。この時期の、しかも休日に開催していただけることは大変ありがたいことです。また、半日開催というのもよいことだと思います。本当にありがとうございました。
- ・ オンラインの開催となり、様々なご苦勞があったと思いますが、参加させていただけたことにとても感謝しています。オンラインでなければ参加できていなかったのも、とてもありがたかったです。最近聞き始めた STEAM 教育がどのようなものであるのかを簡潔に伝えていただき、以前から耳にはしていましたが、理解不足である society5.0 についてもっと調べる必要があると改めて感じました。今後の教育活動の励みになりました。
- ・ オブレイクアウトタイムで、グループメンバーが集まったのが終了直前だったので、話しができなくて残念でした。また、ブレイクアウトタイムの終了時間の案内が事前にあると助かります。